

農業用水から地域を考える

後援 愛知県 豊田市

立梅用水は、1823年の完成以来、三重県多気郡多気町を流れる農業用水です。全国的にこの用水が注目を浴びているのは、現在もこの地を潤しながら、農業・農村の変化に対応した農業用水のありかたを積極的に模索し、様々な実践を地域や企業とともにこなっているからです。立梅用水の長年に渡る実践を学び、そこから農業用水・枝下用水と地域のこれからを考えてみたいと思います。

日時

2019年2月22日

金

入場
無料

13:30~15:30

会場

豊田土地改良会館3階 水土里ホール
(豊田市司町3丁目8番地)

第1部 13:30~14:00

2018年度 ここまでわかった枝下用水

報告 豊田土地改良区資料室長
達(つじ)志保

定員

120名

第2部 14:00~15:30

立梅用水の持つ9つの多面的機能
～維持・活用の体制づくりについて～

講師 水土里ネット立梅用水事務局長
高橋 幸照

お問い合わせ・お申込み先(当日参加も可能です)